

研修レポートIN岩手県盛岡市

西岡病院 地域連携室 看護師

川村 爲美

平成24年5月23日、24日の2日間、岩手県盛岡市の在宅医療連携拠点事業所「チームもりおか」が主催された多職種研修会に参加させて頂きました。

5月23日は、盛岡市及び近郊の医療・保健・福祉関係者を対象にした多職種研修会に参加しました。緩和ケア認定看護師で訪問看護をされている高橋美保氏の「緩和ケアナースが看取りに際して思うこと」という講演では、人生最期の締めくくりに関わらせてもらうことが多い中、死ぬ間際の人の話をきちんと聴くことを心がけているということをお話されていました。復元納棺師の笹原留似子氏の「いのちとグリーフケア*」という講演では、東日本大震災の際にボランティアで多くの御遺体の復元納棺をされた時のお話から、グリーフケアで大切なことを分かり易くお話されていました。

※グリーフケア

愛しい人と死別した家族(遺族)が、その深い悲しみ(グリーフ)を乗り越え、立ち直り、再び日常生活に適応していくことを見守っていく(ケア)すること。

5月24日は、有料老人ホーム「鶴亀」で看取り介護を実践されている施設長さんのお話を伺った後、同じく看取り介護を行っている有料老人ホーム「めぐまるの家」を見学させて頂きました。どちらの施設も共通して、住み慣れた場所で最期までお世話したいとの職員の熱意で…看取り介護をされているのが印象的でした。超高齢化社会に向かっている今、ご本人やご家族の望まれる場所で、療養生活や看取り介護が行われるように、情報提供も含め支援をしていく事の大切さを感じた二日間でした。

当地区でも住み慣れた場所で最期まで生活を送れるような医療・介護サービスの支援体制を医療・介護の関係職種その他、地域の皆様の声もお聞きし、構築していきたいと思っております。



「在宅医療連携拠点事務所チームもりおか」

 <http://www.mhcclinic.jp/TM/index.html>



地域講話について

本協議会では、地域の皆様への地域講話を行っております。

「在宅医療について」「医療費について」等、様々なテーマで対応致します。

お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先

とよひら・りんく事務局 岡村 (西岡病院 電話011-853-8322)